

岩木川ダム 統管だより

082号
2024年
(令和6年)
2月29日



スノーアーティスト集団

津軽ダム × It's OK.

スノーアート



令和6年2月17日（土）、津軽ダムパークにおいて『津軽ダム スノーアート』を行いました。スノーアートとは、一度も足を踏み入れていない雪原にスノーシューを履いて雪についた足跡で模様を描くものです。

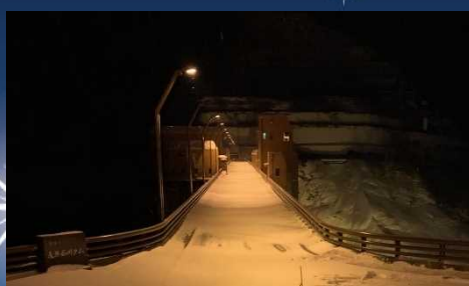
今年は暖冬のため雪不足が心配されましたが、開催2日前からの降雪により当日は80cmを超える積雪深となり、当イベントを開催することができました。津軽ダムスノーアートの大きさは縦約30メートル、横約60メートルの大きさで、高い場所から全体を眺めることができるよう展望所を設置しました。

当日は天候に恵まれ、くっきりとした足跡を見ることが出来ました。また、高いところから眺める津軽ダムや津軽白神湖の景色も美しく、ダムに親しんでいただくよい機会になりました。

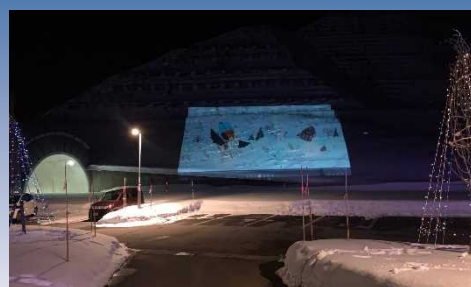
冬のライトアップ

令和6年2月2日（金）から12日（月）までの11日間、浅瀬石川ダムで冬のライトアップを行いました。また、2日から8日まで東北電力浅瀬石川ダム発電所で機器修繕に伴う取水停止のためダムからの代替放流を行い、主バルブ室からの放流とライトアップを同時に楽しんでいただくことができました。

寒い中ライトアップを見学いただきありがとうございます。



令和6年2月9日（金）から18日（日）までの10日間、津軽ダムで冬のライトアップを行いました。このライトアップは、津軽ダムが立地している西目屋村で行われるイベント『乳穂ヶ滝ライトアップ（主催：目屋観光協会）』の開催時期に合わせて実施しました。



フナッキー
(西目屋村キャラクター)

白神山地ビジターセンター ふれあいデーに参加

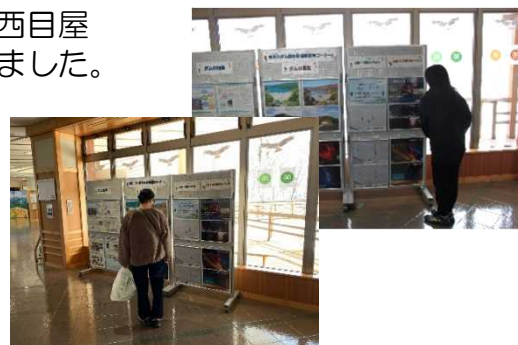


バックー君

令和6年2月17日（土）、18日（日）に津軽ダムの立地村である西目屋村にある白神山地ビジターセンターが主催の『ふれあいデー』が行われました。雪で出来た滑り台や、雪だるま作りなど、冬ならではの楽しい催しが行われていました。

岩木川ダム統管理事務所は、パネル展示にて参加しました。ダムを知っていただくために、ダムの効果や四季折々の写真を掲示しました。さらに、同イベント開催期間中に津軽ダムで行う「スノーアート」と「冬のライトアップ」をPRする展示も併せて行いました。

イベントはたくさんの方で賑わっていました。





現場レポート第18弾



～津軽ダム 津軽の昔っこ制作に参加～

今回のレポートは、総務課の宮川です。
ヘルメットおばさん、事務仕事もやっ
てるよの巻！！

- 日時：令和6年1月30日（火）
- 天気：晴れ

今回の調査は、毎月ホームページで紹介している『つがるの昔っこ（昔話）』の制作に参加しました。さあ、どのように作られているのでしょうか？いざ現場へ！！

『つがるの昔っこ（昔話）』は、津軽地方に伝わる昔話にイラストを添えて、標準語・津軽弁の2パターン作成し、事務所ホームページで公開しているものです。また、津軽ダムの資料展示室にも最新話を含め3話を置き、自由に手にとっていただいています。

昔話は、地元ラジオ局が放送したお話の使用許可をいただき、文字に変換します。独特な言い回しにはふりがながふってあります。普段聞き慣れないような単語もありとても面白いです。

まずは原稿のとおりパソコンに打ち出します。その後、標準語への翻訳に入ります。難しい単語などはインターネットで検索したり、詳しい方に教えていただいたり、試行錯誤しながらの作業になります。津軽弁と翻訳後の文章を読み返し、意味やニュアンスが合っているかを確認します。

文章が完成すると、挿絵の制作に入ります。文章に合った絵を職員が作成します。

イラストが完成したら、別の職員がスキャンしてパソコンに取り込み色を塗っていきます。キャラクターの服や顔の色、髪の毛の色など、バランスを見ながら決めるのがとても難しい作業でした。

色塗りが終わったイラストと文章を組み合わせ、ページが完成！最終確認をします。誤字脱字などがなければ、言葉の意味は合っているかをチェックし、修正したら完成です☆

たくさんの人の手で出来た『つがるの昔っこ』をホームページでぜひご覧になってみてください。

事務所HP つがるの昔っこ <https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/folklore/folklore.html>



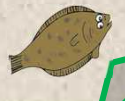
▲イラスト制作中



▲事務所HPにて公開中



読んでみてね♪

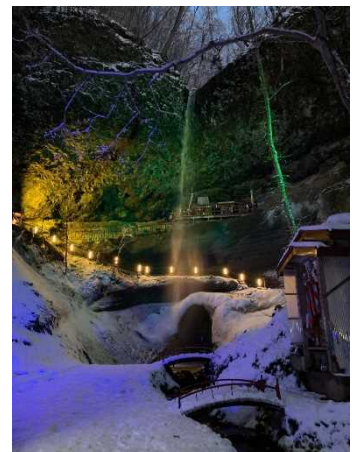


乳穂ヶ滝ライトアップ

令和6年2月1日（木）から18日（日）の間、西目屋村の乳穂ヶ滝において、『乳穂ヶ滝ライトアップ』が行われました。

今年は暖冬の影響で結氷にはなりませんでしたが、滝の水しぶきを浴びながら滝の裏側をのぼるといふ暖冬ならではの楽しみ方をすることが出来ました。

幻想的かつ神秘的な光景が創り出されていました。



令和5年度 ダム見学実施状況

浅瀬石川ダム

●4月～1月末まで
58団体/1,255人

内訳

小学校：21団体/751人
中学校：0団体/0人
高等学校：3団体/172人
その他：34団体/332人

昨年度と比べて27団体/169名
増加したよ。来年度も待ってるよ☆



津軽ダム

●4月～1月末まで
62団体/1,419人

内訳

小学校：17団体/680人
中学校：1団体/24人
高等学校：4団体/200名
その他：39団体/497人

昨年度と比べて8団体/175名
増加したよ。来年度もよろしくね☆

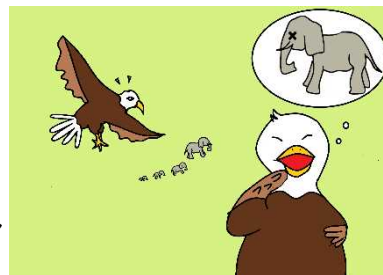


今月の昔っこ (昔話)

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話 津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第24作目となる2月のお話は『大わしの自慢』です。

大わしは自分が世界で一番大きいと威張っていた。一度羽ばたきすれば40km飛べるし、象だってペロリ。自信满满、俺ってビック。その時、留まり木がぐらりと動いた…。



編集後記



今年は雪不足のため、各地でイベントが中止になったり、規模を縮小して実施するなど、2月のイベントを楽しみに待っていた方にとっては残念な出来事でした。また、イベント担当の方にとっては、大変な年と記憶されるのではないかと思います。冬の行事は天候に左右されるので難しいのですが、こんなに雪が少ない年は私の年代では記憶にありません。冬が終わり、もう春なのかと思うほどです。イベントが中止になると、広報の記事も減り、編集にも影響がでます。勢いよく流れ落ちる乳穂ヶ滝の裏側へ回って、願いを込めて手を合わせてきました。来年に期待したいと思います。(工藤)

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035
FAX 0172-85-3061



(ホームページ) X(旧Twitter)

岩木川ダム統管理事務所
ホームページアドレス
<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>
公式X (旧Twitter) @mlit_iwakito